



川里中だより

自ら学ぶ力と人間性を高める生徒を育成する川里中

ホームページ: <https://kawasato-j-konosu.edumap.jp/>

Eメール: kawasato-j@city.konosu.ed.jp

令和5年5月2日

第2号

60年の歴史をつなぐ



未来に向かう一歩を踏み出せ



「当たり前」のことは「有り難い」

校長 吉田 由紀恵

桜舞い散るなかに始まった新年度ですが、一ヶ月が過ぎ、気がつけばもう新緑の季節となりました。長かったコロナ禍のマスク生活でしたが、先月の13日からの解除を受けて、個人で選択できるようになりました。先日の保護者会でマスクを外して話をしたところ、「校長先生のお顔を見たのははじめてです。」という言葉いただきました。たしかにこの3年間、オンラインだったり、マスク越しだったり、コミュニケーションそのものが難しかったなあとつくづく感じました。全校朝会で話すのも、着任以来はじめてになります。コロナ前は当たり前だった様々な学校行事、全校での校歌斉唱、地域の事業所で行う社会体験チャレンジ、保育実習、調理実習、給食時間の会話・・・できなくなって、はじめて実に「ありがたい(有り難い)」ことだったことに気づくことが多かったですね。

先日、離任式にお呼びした先生方が口々に言っていたのは、「学校を去ってから、川中生の素晴らしさをつくづく感じています。」という言葉でした。素直で一生懸命なこと、人を思う温かい言葉がけ、床を丁寧に拭く姿、明るいあいさつ、落ち着いた授業・・・ここにいと校訓のとおり「凡事」が「徹底」されて、当たり前になってしまっていて、有り難さを感じていなかった。当たり前には気づきにくかったので、離任式で改めて「川里中に感謝したい。」とみなさんが言っていました。



昨年度、本校の生徒会でもウクライナ募金やカイロを集めて送るという活動を通してできる支援を考えて実行しました。視点を川里中から日本、世界へと広い地域に移してみると、今日も戦争や飢餓で生活はおろか生命を脅かされている人たちがいます。アジア支援機構代表理事である池間哲朗は著書「あなたの夢は何ですか?」のなかでこう語ります。カメラマンとして訪れたアジアの貧しい地域で、そこに暮らす10歳ぐらいの女の子に「あなたの夢は何ですか?」と尋ねたそうです。するとその女の子は「私の夢は、大人になるまで生きることです。」と答えたと言います。予想していなかった心に突き刺さるような言葉です。その女の子は病気が治療できないということではないのです。大人になれずに亡くなっていく子どもがたくさんいる、そんな過酷な環境の中で生活している子だったのです。学校にはもちろん行けずにはいましたが、生き延びるために、今日一日を精一杯生きている子です。この子の言葉は、日本で暮らす私たちの「当たり前」を根底からひっくり返すようなものです。著者の池間さんは、この言葉を聞いて人生が変わるほどの衝撃を受けたと書いています。そして、今までの自分の生き方を振り返り、涙が止まらなかったそうです。そして、今日一日を真剣に、精一杯生きていく決意をしたそうです。

不平不満を言うよりも、当たり前のことに感謝して、今日一日を精一杯生きなければいけない。同じことでも「これしかない」と不平を言うか、「これだけでもある」と感謝するか、考え方で生活も変わります。ご飯が食べられること、勉強ができること、仲間がいること、帰る家があること、家族がいること。こうしたことのどれもが、当たり前のことではありません。「当たり前のこと」に「感謝の気持ち」をもって、「有り難い」ことに気づき、感謝する気持ちを表す「ありがとう」という言葉を大切に過ごしていきたいですね。

不平不満を言うよりも、当たり前のことに感謝して、今日一日を精一杯生きなければいけない。同じことでも「これしかない」と不平を言うか、「これだけでもある」と感謝するか、考え方で生活も変わります。ご飯が食べられること、勉強ができること、仲間がいること、帰る家があること、家族がいること。こうしたことのどれもが、当たり前のことではありません。「当たり前のこと」に「感謝の気持ち」をもって、「有り難い」ことに気づき、感謝する気持ちを表す「ありがとう」という言葉を大切に過ごしていきたいですね。

本校の部活動について

部活動の地域移行が始まり、学校部活動再編を以下の観点で検討してきました。

- ①集団やチームスポーツとして練習できる人数の加入が見込めるか。
 - ②先輩が後輩の指導をするなど異年齢集団での持続的取組が可能か。
 - ③顧問の配置が可能か。
 - ④外部指導者等の配置により専門的で適切な技能指導が提供できるか
- 4月24日の第一次調査後に別紙で本校の部活動の現状についてご案内申し上げたように学校部活動の持続的運営のために、再編成が必要になり、2つの部活動について募集を停止せざるを得ない状況となりました。申し訳ございません。再考には時間を要するため、仮入部を延長しております。

5月11日に部活動保護者会を予定しております。

部活動加入状況 令和5年4月26日現在

	1年	2年	3年
野球	*	0	(2)
サッカー	*	0	6
女子テニス	1	13	12
バレー	12	5	1
男子バスケ	3	9	12
女子バスケ	4	3	4
男子卓球	2	11	5
女子卓球	4	4	3
吹奏楽	7	3	17
美術	9	5	14
科学技術	11	12	3
検討中	8	()内はクラブチーム併入	
地域クラブ等	9		

*募集停止

< 5月の教育活動予定 >

日	曜	行 事 等	部
1	月	特別日課6時間 水曜授業	○
2	火	全校朝会	○
3	水	憲法記念日	
4	木	みどりの日	
5	金	こどもの日	
6	土		
7	日		
8	月	特別日課	○
9	火	特別日課(5時間)	○
10	水	口座振替日 特別日課 生徒会専門委員会 心臓検診 安全点検日	×
11	木	部活動保護者会(5時間)	○
12	金	運動器検診 (川里地区小学校球技大会会場)	○
13	土		
14	日		
15	月	学年朝会	○
16	火	県学力・学習状況調査	○
17	水	生徒評議会	○
18	木	市教委訪問(特別時間割5時間) 通陸班大会	×
19	金	テスト前部休(～23日) 通信陸上班大会	×
20	土	通信陸上班大会予備日	×
21	日		×
22	月		×
23	火	生徒朝会 歯科健診	×
24	水	中間テスト	○
25	木		○
26	金	修学旅行説明会⑥ 心臓検診予備日	○
27	土	英語検定	
28	日	(ふきあげ夏まつり)	
29	月	内科検診	○
30	火	表彰朝会	○
31	水	特別日課 小中連携新入生授業参観⑥	○

< 6月の主な教育活動予定 >

2日(金)心臓検診予備日	13日(火)生徒朝会(壮行会)
5日(月)生徒評議会	眼科検診
6時間授業	15～17日(木～土)
6日(火)全校朝会	学校総合体育大会班大会
耳鼻科検診	15日(木)色覚検査
7日(水)1年交通安全教室	22日(木)生徒総会
専門委員会	24日(土)漢字検定
9日(金)なかよし交歓会	25～27日(日～火)
安全点検日	3年修学旅行
12日(月)口座振替日	28日(水)3年振替休業日
	30日(金)学校運営協議会

《 4月10日(月) 第64回入学式 》



新入生全員の列席のもと、第64回入学式を挙行了たしました。男子38名、女子32名、計70名の新入生が川中の仲間入りです。

《 4月14日(金) 新入生歓迎会 》



今年度最初の生徒会行事、新入生歓迎会が行われました。上級生が生徒会活動、部活動、学校行事などの紹介を行いました。

《 4月28日(金) 離任式 》



5名の離任された先生方が最後のお別れに来校し、生徒たちへそれぞれの思いを語ってくださいました。生徒たちも手紙や久々の校歌斉唱に心をこめて、先生方への感謝の気持ちを伝えました。温かな離任式でした。

< アルミ缶回収のお知らせ >

川里中学校では、資源回収期間以外でもアルミ缶及び新聞・雑誌、段ボールの回収を常時行っております。ご家庭でご不要になりましたアルミ缶がございましたら、校門を入った左側にあるコンテナに袋のままで入れていただくと幸いです。新聞・雑誌・段ボールは、奥の特別教室棟北側の屋根下スペースへ置いてください。ご協力をお願いいたします。